

昭和46年度豚産肉能力検定 (抄録)

加藤 巳之吉 大橋 昭也

1. 目的

種豚の産肉経済性に関する能力を把握して優良種豚の造成と普及を図る。

2. 当場にけい養されている種豚で、産子能力検定に合格した雌豚から生産された同腹子豚中より、豚産肉能力検定基準に基づいて雌、去勢雄各2頭づつ計4頭を選んで1組とした下記の5組について実施した。

3. 検定を行った種豚は、つぎのとおりである。

組別	品種	種雌豚	種雄豚	調査子豚 生年月日
46-S-1	L	サックサ ダルラ ハヤシ 4-1	アサマ ボスマン ジュール チエ 5-3614	46. 2. 11.
46-S-2	"	42-22 マクシン シェーラ バイキング 5-2	"	46. 3. 30.
46-A-1	"	45-58 ウルフ ビクター ボスマン 5-1	"	46. 7. 8
46-A-2	"	42-27 マクシン シェーラ バイキング 5-4	ボスマン ヤーブハヤシ 11-6	46. 9. 10.
46-A-3	"	42-22 マクシン シェーラ バイキング 5-2	"	46. 9. 13

4. 検定成績

(1) 発育

組別	品種	生後日令			検定所要日数			1日平均増体重		
		開始時	前期終了時	検定終了時	前期	後期	全期間	前期	後期	全期間
46-S-1	L	77日	124日	175日	47日	51日	98日	650 ^g	779 ^g	717 ^g ±21.0
46-S-2	"	79	124	177	45	53	98	658	771	716±58.9
46-A-1	"	91	137	190	46	53	99	656	760	710±82.1
46-A-2	"	66	117	179	51	62	113	599	641	621±11.8
46-A-3	"	63	115	170	52	55	107	589	558	659±40.0

(2) 飼料要求率

組 別	品 種	前 期		後 期		全 期 間	
		消費量	要求率	消費量	要求率	消費量	要求率
46-S-1	L	79.2 ^{Kg}	2.60	147.1 ^{Kg}	3.72	226.3 ^{Kg}	3.23 ± 0.28
46-S-2	"	76.4	2.56	143.3	3.58	219.7	3.15 ± 0.11
46-A-1	"	78.0	2.57	155.8	3.92	233.8	3.33 ± 0.39
46-A-2	"	85.9	2.81	184.9	4.63	270.6	3.87 ± 0.08
46-A-3	"	88.4	2.93	163.7	4.09	252.1	3.59 ± 0.26

(3) 屠体調査成績

組 別	品 種	絶食	と肉	背 腰 長			と 体 長	と 体 幅
		体 重	歩 留	I	II	III		
46-S-1	L	89.0 ^{Kg}	67.8%	78.7 ^{cm}	68.6 ± 1.68 ^{cm}	50.8 ^{cm}	93.4 ^{cm}	33.5 ^{cm}
46-S-2	"	86.3	66.7	78.9	69.7 ± 0.74	52.5	94.8	32.8
46-A-1	"	86.0	68.0	78.8	69.5 ± 1.55	52.3	93.8	32.5
46-A-2	"	86.1	66.6	79.1	69.2 ± 2.29	51.9	93.6	32.3
46-A-3	"	86.6	65.3	79.1	69.8 ± 1.46	52.9	94.0	32.2

ロ ー ス			大 割 肉 片 の 割 合				脂 肪 層 の 厚 さ			
面 積	長 径 と 短 径	周 囲 長	カ タ	ロ ー ス	ハ ム	肩	背	腰	平 均	
20.9 ± 3.86 ^{cm²}	5.3 × 4.6 ^{cm}	17.1 ^{cm}	29.8%	37.6%	32.5 ± 1.82%	3.2 ^{cm}	1.8 ^{cm}	2.4 ^{cm}	2.5 ± 0.21 ^{cm}	
19.8 ± 3.46	5.1 × 4.6	16.4	30.0	37.6	32.1 ± 1.30	3.2	1.6	2.7	2.5 ± 0.40	
19.0 ± 1.84	5.2 × 4.1	16.7	29.8	36.7	33.6 ± 0.87	3.2	1.3	3.1	2.5 ± 0.12	
15.7 ± 2.71	4.6 × 3.9	15.2	32.4	35.4	32.3 ± 1.26	3.5	1.7	2.8	2.7 ± 0.24	
16.4 ± 3.83	4.8 × 3.9	15.4	30.9	37.4	31.9 ± 1.33	3.6	1.6	3.0	2.7 ± 0.42	

(4) 組別総合成績

組 別	品 種	一日平均 増 体 重	飼 料 要 求 率	背 腰	ハム の 割 合	脂肪層 の厚さ	総合評価
				長さ-太さ			
46-S-1	L	a	b	d-a	b	b	a-43点
46-S-2	"	a	a	c-a	b	b	a-45
46-A-1	"	a	b	c-a	a	b	a-44
46-A-2	"	c	e	c-d	b	c	c-26
46-A-3	"	b	c	c-c	c	c	c-33

表-2 抗生物質の投与量・方法と試験期間

種 別	期 間	投与抗生物質	投与方法・投与量	採 取 検 体
1次試験	46 6.14~6.20	キタサマイシン	右後乳房注入 150mg/10g 1回	血液 } 投与後144時間まで 牛乳 }
2次試験	46 7.5~7.11	バシトラシン	同上 注入 1500単位/10ml 1回	同 上
3次試験	46 8.23~8.29	ベンジル ヘシリン・プロカイン	右でん部筋肉内 8000μ/Kg(体重) 1回	"
4次試験	46 10.4~10.10	硫酸ジヒドロ ストレプトマイシン	同 上 10mg/Kg(体重) 1回	"